

製品名: BUBR1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02918**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 120 kDa; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	BUB1B BUB1B; BUBR1; MAD3L; SSK1; Mitotic checkpoint serine/threonine-protein kinase BUB1
別名	beta; MAD3/BUB1-related protein kinase; hBUBR1; Mitotic checkpoint kinase MAD3L; Protein SSK1
遺伝子 ID	701
SwissProt ID	O60566
免疫原	ヒト BubR1 の合成ペプチド

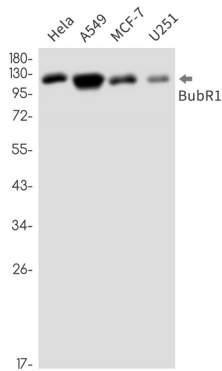
背景

有糸分裂チェックポイントの必須構成要素。正常な有糸分裂の進行に必要。有糸分裂チェックポイントは、すべての染色体が紡錘体に適切に付着するまで後期を遅延させる。そのチェックポイント機能の一つは、キナーゼ活性とは独立して、CDC20のAPC/Cへの結合を阻害することにより、後期促進複合体/サイクロソーム (APC/C) の活性を阻害することである。もう一つは、キネトコアモーター CENPE に依存するキネトコアの活性を監視することである。CENPE のキネトコアへの局在に必要。

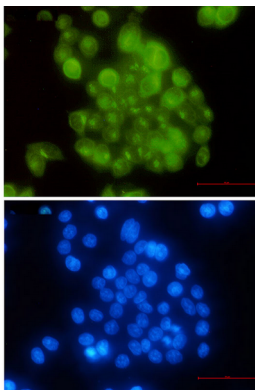
研究分野

細胞生物学

画像データ



BUBR1 抗体を使用した HeLa、A549、MCF-7、U251 溶解物中の BubR1 のウエスタンブロット分析。



BubR1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の BubR1 (緑) の免疫細胞化学分析